10－３　国際 VLBI 観測網における鹿島局の位置変化
Movement of the Kashima station in the global VLBI network.

国　土　地　理　院
Geographical Survey Institute

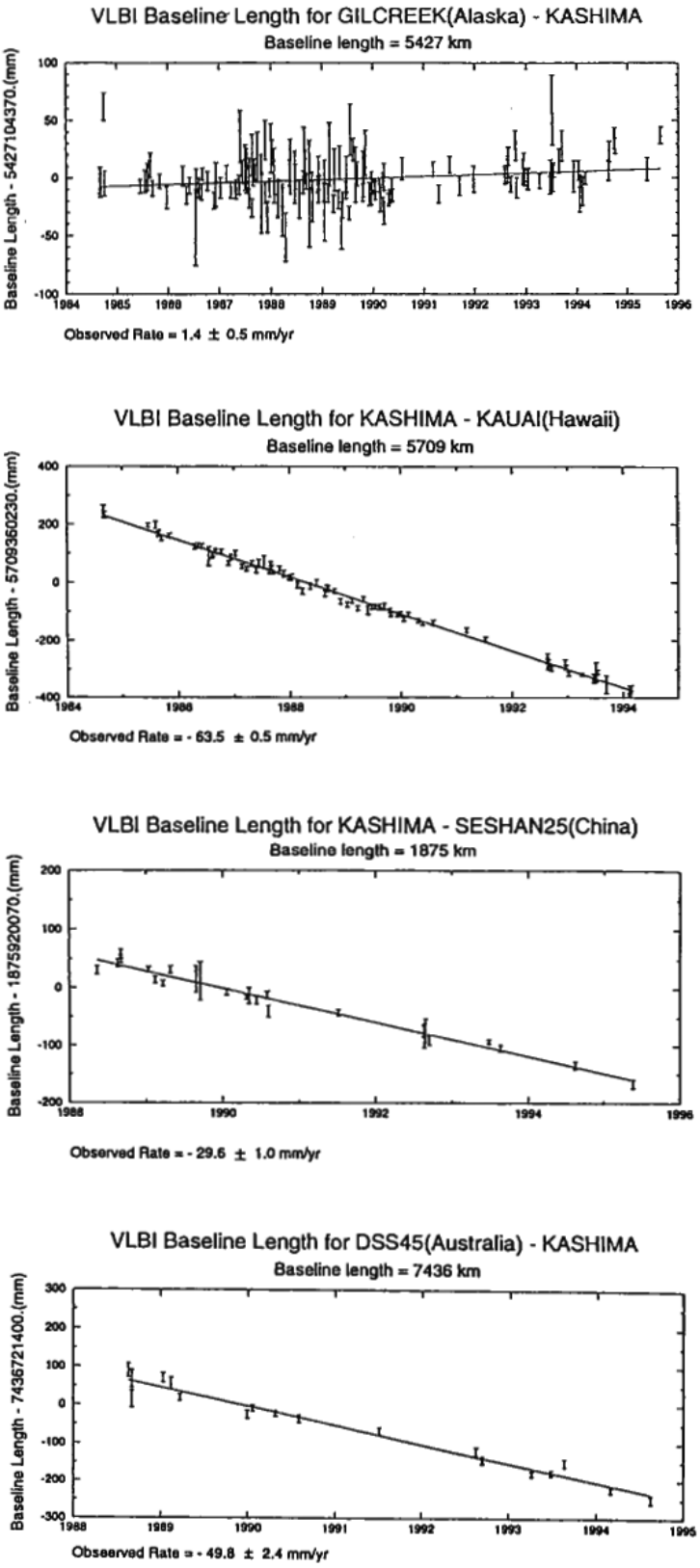
鹿島局は，1984 年から，米国航空宇宙局（NASA）主導の国際 VLBI 観測網に参加し，年間 10 数回の VLBI 観測を行っている。（1992 年 11 月までは，通信総合研究所による観測）

第１図は，国際 VLBI 観測網に含まれる日本付近の観測局

GILCREEK（Alaska）
KAUAI（Hawaii）
SESHAN25（China）
DDS45（Australia）

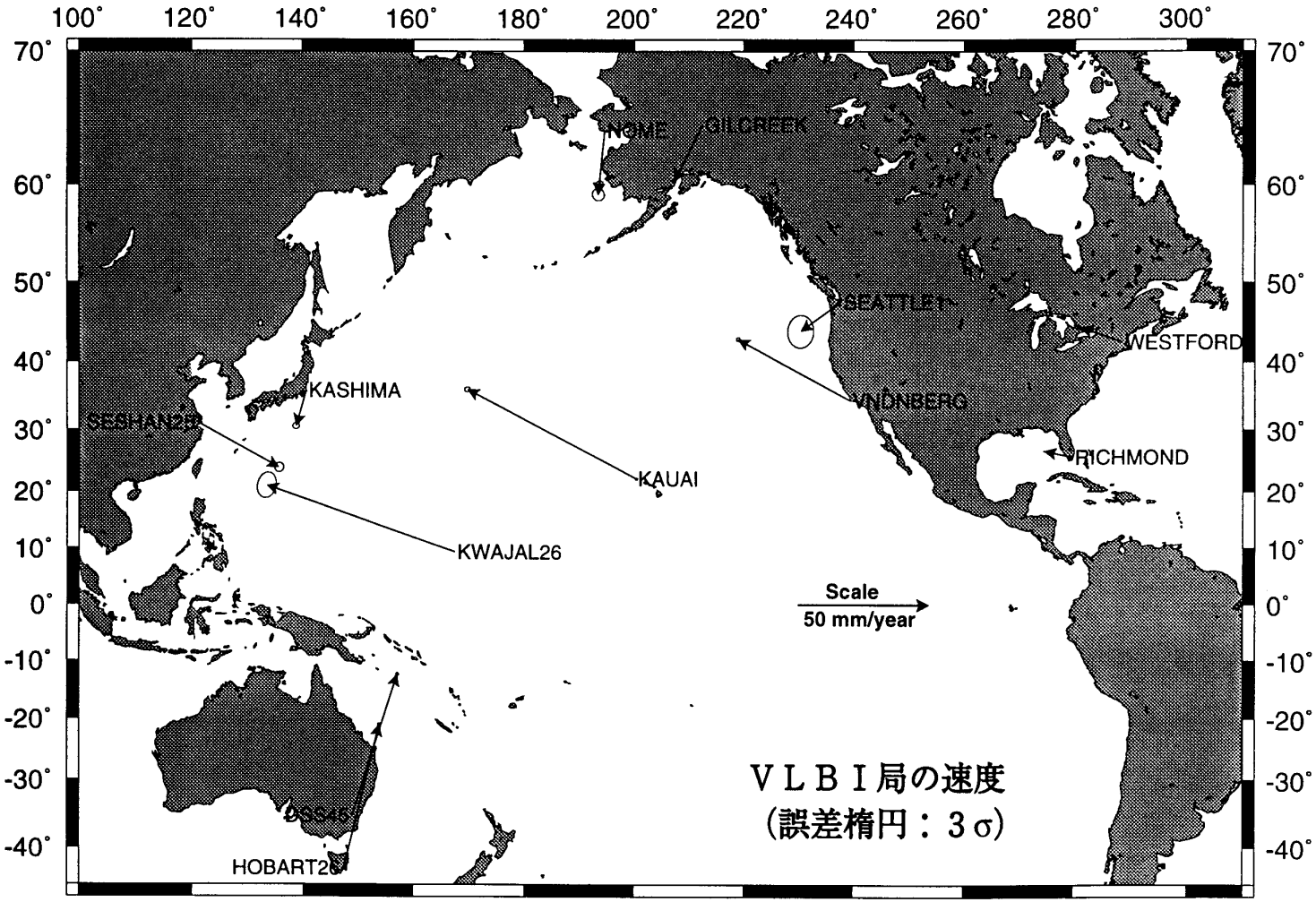
と鹿島局との間の基線長の変化を示す。

第２図は，上記４つの観測局に加えて，環太平洋地域の VLBI 観測局の移動速度および方向を示す。（Westford（米国東海岸）を基準として，各局が Westfordに対して，どう動いているか示す。Westfordは，NUVEL１モデルに従って，移動していると仮定。）



第１図　(a)GILCREEK（アラスカ)－鹿島間の基線長変化　(b)鹿島－KAUAI（ハワイ）間の基線長変化　(c)鹿島－SESHAN25（中国）間の基線長変化　(d)DSS45（オーストラリア）－鹿島間の基線長変化

Fig. 1　(a)Changes in base line length between GILCREEK (Alaska)-Kashima, (b)Kashima-Kauai (Hawaii), (c)Kashima-SESHAN25 (China), (d)DSS45 (Australia).



第２図　WESTFORD（米国東海岸）を基準として，各局が WESTFORD に対して，どう動いているかを示す。WESTFORD は NUVEL-1 モデルに従って移動していると仮定

Fig. 2　Annual displacement vectors of VLBI stations relative to WESTFORD station on the east coast of America. The movement of WESTFORD station is assumed to be that of Nuvel-1 model［Demets et al, 1994］in this calculation.